

■ 災害履歴図について

災害履歴図は、地方公共団体や関係行政機関、研究機関、大学等が調査した水害、地震災害、土砂災害等の現地調査図等の資料より、調査地域内で過去に発生した災害による被害区域や被害箇所に関する情報を示した地図です。ここで提供する情報は、概ね5万分の1程度の縮尺レベルで作成されており、位置誤差を含むほか、地図上で表示をまとめたり省略したりしている場合があります。

また、引用する被害調査図等の資料が不十分なため、地図に掲載されていない災害もあります。被害の場所等を特定できない災害等については、別途災害年表や調査説明書に記載している場合がありますので、合わせて参照してください。

なお、災害発生後の堤防整備や下水道整備、地盤の改良等の防災対策が行われている場合などには、災害発生当時に比べて、現在は土地の安全性が向上している可能性がありますのでご留意願います。

瀬戸地区の災害履歴図の作成にあたっては、以下の資料を引用しました。

○災害履歴(水害)

1. 1957年8月水害

・浸水範囲を、『週刊たちみ』昭和32年8月16日号(多治見市広報)より転載。

2. 1974年7月水害

浸水範囲を以下の資料より転載

・愛知県河川課発行『浸水実績図(矢田川・内津川・八田川・堀川・天白川・山崎川・郷瀬川流域)』

3. 1976年9月水害

浸水範囲を以下の資料より転載

・愛知県河川課発行『浸水実績図(矢田川・内津川・八田川・堀川・天白川・山崎川・郷瀬川流域)』

4. 2000年9月水害

浸水範囲を以下の資料より転載

・岐阜県河川課提供浸水範囲データ

・愛知県河川課発行『矢作川流域浸水実績図』

・愛知県河川課発行『浸水実績図(矢田川・内津川・八田川・堀川・天白川・山崎川・郷瀬川流域)』

5. 2008年8・9月水害

浸水範囲を以下の資料より転載

・岐阜県河川課提供浸水範囲データ

・愛知県河川課発行『平成20年8月豪雨(矢田川・内津川・八田川・堀川・天白川・山崎川・郷瀬川流域)』

○災害履歴(土砂災害)

1. 岐阜県

- ・岐阜県林務課が記録している災害位置図を転載した。記録は平成16年以降であるが、それ以前の記録も一部にある。

2. 愛知県

- ・2000(平成12)年9月降雨(台風14号:東海豪雨)前後の土砂災害発生箇所を, 愛知県砂防課資料より転記した。

3. その他

- ・昭和47年7月豪雨(七夕豪雨)による土砂災害の多発範囲について、国土地理院空中写真CB72-8Y C1~4から作図した。

○災害履歴（地震災害）

1. 1891 年濃尾地震被害

- ・建物被害は, 飯田汲事 (1979) 『明治24年10月28日濃尾地震の震害と震度分布』より転載.
- ・液状化被害は, 多治見市史の情報より転載.

2. 1944 年東南海地震被害

- ・建物被害は, 飯田汲事 (1977) 『昭和19年12月7日東南海地震の震害と震度分布』より転載.

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(土地条件)及び基盤地図情報を使用した。(承認番号 平23 情使, 第492号)」